

平成 28 年社会生活基本調査

－ 生活時間に関する結果 －

結果の概要（岩手県版）

平成 29 年 9 月 28 日

岩手県政策地域部

目 次

調査の概要	1
利用上の主な用語	1
利用上の注意	1
結果の概要	
1 1日の生活時間の配分	2
2 属性別にみた生活時間	6
3 スマートフォン・パソコンなどの使用状況	8
(資料) 平成28年社会生活基本調査結果(全国)	9

調査の概要

社会生活基本調査は、国民の生活時間の配分及び自由時間における主な活動について調査し、仕事や家庭生活に費やされる時間、地域活動等へのかかわりなどの実態を明らかにし、各種行政施策の基礎資料を得ることを目的とし、昭和51年の第1回調査以来5年ごとに実施している。

平成28年調査は、平成28年10月20日を調査日として、無作為に抽出した約1,600世帯の世帯員約3,800人（10歳以上）を対象として実施した。（全国では、約8万8千世帯、約20万人）

この資料は、総務省が平成29年9月15日に公表した生活時間に関する集計結果から、岩手県に関する部分を概要としてまとめたものである。

利用上の主な用語

- 1 次 活 動……睡眠、食事など生理的に必要な活動
- 2 次 活 動……仕事、家事など社会生活を営む上で義務的な性格の強い活動
- 3 次 活 動……1次活動、2次活動以外で各人が自由に使える時間における活動
- 総 平 均 時 間……該当する種類の行動をしなかった人を含む全員の平均
- 行動者平均時間……該当する種類の行動をした人のみについての平均
- 週 全 体 平 均……平日、土曜日、日曜日の曜日別結果の平均

利用上の注意

- この結果の概要では、特に断りのない限り、総平均時間の数値を記載している。
- 統計表中「-」は、該当数字のない箇所である。

結果の概要

1 1日の生活時間の配分

(1) 全体

岩手県に住んでいる10歳以上の人について、行動の種類別に週全体平均（以下「週全体」という。）による1日の生活時間をみると、睡眠時間が7時間54分、仕事時間が3時間43分、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌の時間が2時間11分などとなっている。（表1-1）

生活時間について、平成23年と比べると、趣味・娯楽の時間は9分の増加と最も増加が大きくなっており、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌の時間は14分の減少と最も減少が大きくなっている。（表1-1）

生活時間について、男女別に平成23年と比べると、男性は趣味・娯楽の時間が13分の増加、休養・くつろぎが11分の増加、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌が23分の減少、仕事が12分の減少などとなっている。一方、女性は身の回りの用事が7分の増加、睡眠が5分の増加、家事と受診・療養が6分の減少などとなっている。（表1-1）

表1-1 男女、行動の種類別生活時間（平成23年、28年） 週全体

（時間、分）

	総数			男			女		
	平成23年	平成28年	増減	平成23年	平成28年	増減	平成23年	平成28年	増減
1次活動	10.50	11.01	0.11	10.46	10.54	0.08	10.54	11.07	0.13
睡眠	7.52	7.54	0.02	7.59	7.58	-0.01	7.46	7.51	0.05
身の回りの用事	1.18	1.25	0.07	1.09	1.16	0.07	1.27	1.34	0.07
食事	1.40	1.41	0.01	1.38	1.40	0.02	1.42	1.42	0.00
2次活動	6.59	6.47	-0.12	6.50	6.37	-0.13	7.07	6.56	-0.11
通勤・通学	0.23	0.25	0.02	0.29	0.30	0.01	0.18	0.21	0.03
仕事	3.47	3.43	-0.04	4.53	4.41	-0.12	2.47	2.49	0.02
学業	0.44	0.38	-0.06	0.45	0.38	-0.07	0.43	0.38	-0.05
家事	1.25	1.23	-0.02	0.20	0.24	0.04	2.23	2.17	-0.06
介護・看護	0.03	0.03	0.00	0.01	0.02	0.01	0.04	0.05	0.01
育児	0.13	0.11	-0.02	0.04	0.05	0.01	0.22	0.17	-0.05
買い物	0.25	0.24	-0.01	0.18	0.17	-0.01	0.30	0.30	0.00
3次活動	6.11	6.12	0.01	6.24	6.29	0.05	5.59	5.57	-0.02
移動（通勤・通学を除く）	0.27	0.28	0.01	0.26	0.29	0.03	0.27	0.27	0.00
テレビ・ラジオ・新聞・雑誌	2.25	2.11	-0.14	2.36	2.13	-0.23	2.15	2.10	-0.05
休養・くつろぎ	1.33	1.38	0.05	1.33	1.44	0.11	1.32	1.33	0.01
学習・自己啓発・訓練（学業以外）	0.11	0.11	0.00	0.09	0.11	0.02	0.12	0.12	0.00
趣味・娯楽	0.36	0.45	0.09	0.41	0.54	0.13	0.32	0.36	0.04
スポーツ	0.11	0.11	0.00	0.16	0.14	-0.02	0.07	0.08	0.01
ボランティア活動・社会参加活動	0.05	0.05	0.00	0.05	0.05	0.00	0.05	0.05	0.00
交際・付き合い	0.16	0.14	-0.02	0.17	0.10	-0.07	0.16	0.17	0.01
受診・療養	0.11	0.07	-0.04	0.08	0.06	-0.02	0.13	0.07	-0.06
その他	0.17	0.23	0.06	0.14	0.23	0.09	0.21	0.23	0.02

(2) 家事関連時間

家事関連時間（「家事」、「介護・看護」、「育児」及び「買い物」）を男女別に平成23年と比べると、男性は48分で5分の増加、女性は3時間9分で10分の減少となっている。（図1-1）

過去20年間の家事関連時間の推移をみると、平成8年に比べ、男性は22分の増加、女性は11分の減少となっている。男女の差は2時間21分と平成8年の2時間54分と比べると33分縮小しているが、依然として差は大きい。（図1-1）

また、家事関連時間を男女、年齢階級別に平成23年と比べると、男性は10～64歳で増加し、女性は25～64歳で減少となっている。（図1-2）

図1-1 男女別家事関連時間の推移（平成8年～平成28年） 週全体

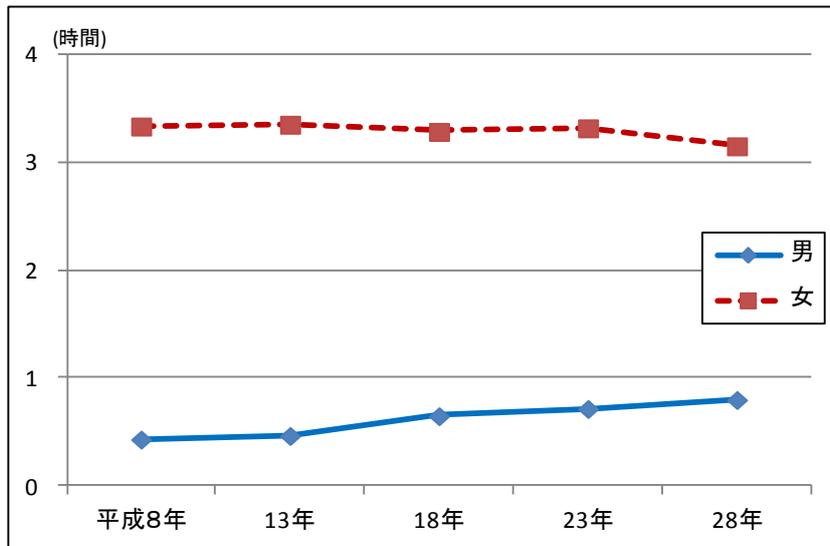
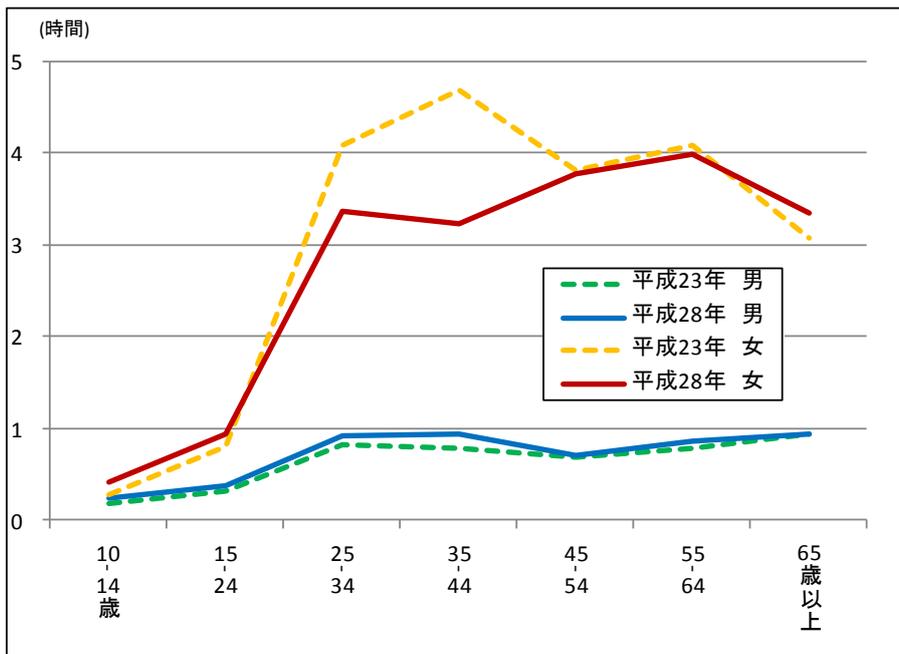


図1-2 男女、年齢階級別家事関連時間（平成23年、28年） 週全体



(3) 仕事時間

有業者（15歳以上。以下同じ。）についてみると、有業者数は65万5千人となっており、平成23年と比べ、5万9千人減少している。（表1-2）

有業者の仕事時間は、男性が6時間53分、女性が5時間36分となっており、平成23年と比べると、男性は13分の減少、女性は30分の増加となっている。（表1-2）

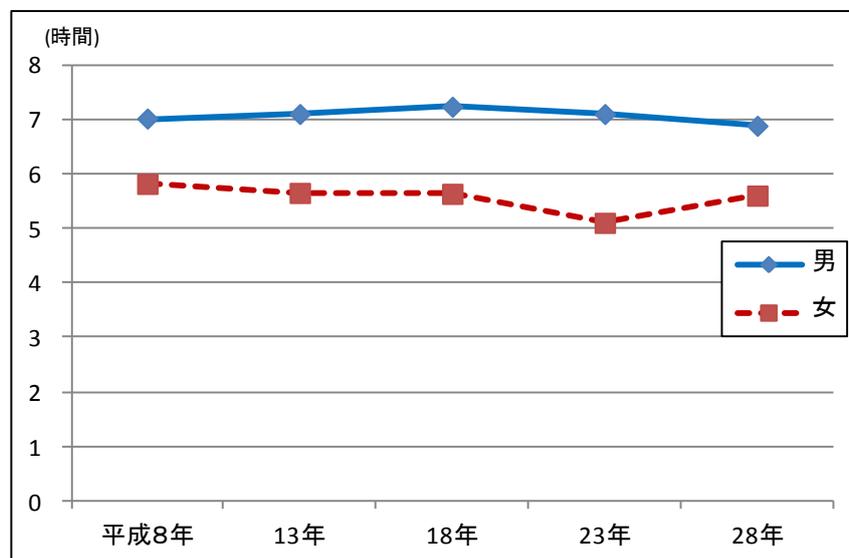
過去20年間の仕事時間の推移をみると、平成8年に比べ男性は8分の減少、女性は13分の減少となっており、男女共に減少している。（図1-3）

また、有業者のうち雇用されている人の仕事時間を雇用形態別にみると、「正規の職員・従業員」が7時間10分、「正規の職員・従業員以外」が4時間59分となっており、平成23年と比べると「正規の職員・従業員」が1分の減少、「正規の職員・従業員以外」が16分の減少となっている。（表1-2）

表1-2 男女、雇用形態別仕事時間（平成23年、28年） 週全体、有業者、15歳以上

		平成23年		平成28年		増減	
		有業者数 (千人)	仕事時間 (時間・分)	有業者数 (千人)	仕事時間 (時間・分)	有業者数 (千人)	仕事時間 (時間・分)
総数	総数	714	6.09	655	6.20	-59	0.11
	雇用されている人	532	6.25	518	6.27	-14	0.02
	正規の職員・従業員	318	7.11	344	7.10	26	-0.01
	正規の職員・従業員以外	215	5.15	174	4.59	-41	-0.16
	パート	88	5.00	84	4.37	-4	-0.23
	アルバイト	37	4.19	30	4.03	-7	-0.16
男	総数	383	7.06	370	6.53	-13	-0.13
	雇用されている人	281	7.29	287	7.00	6	-0.29
	正規の職員・従業員	209	7.49	231	7.18	22	-0.31
	正規の職員・従業員以外	72	6.33	56	5.45	-16	-0.48
	パート	9	5.34	10	5.08	1	-0.26
	アルバイト	16	5.32	15	4.01	-1	-1.31
女	総数	331	5.06	285	5.36	-46	0.30
	雇用されている人	251	5.14	231	5.46	-20	0.32
	正規の職員・従業員	109	6.00	114	6.55	5	0.55
	正規の職員・従業員以外	142	4.35	118	4.37	-24	0.02
	パート	80	4.53	74	4.30	-6	-0.23
	アルバイト	22	3.26	15	4.09	-7	0.43

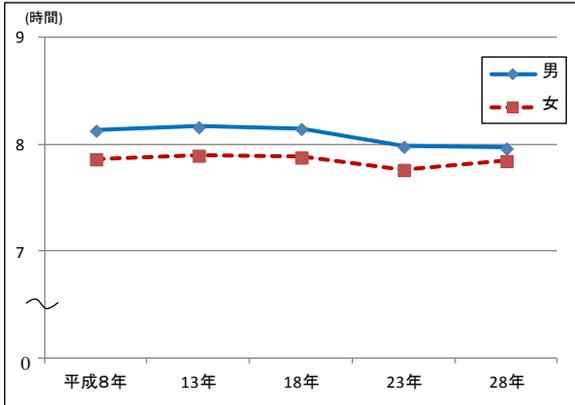
図1-3 男女別仕事時間の推移（平成8年～平成28年） 週全体、有業者、15歳以上



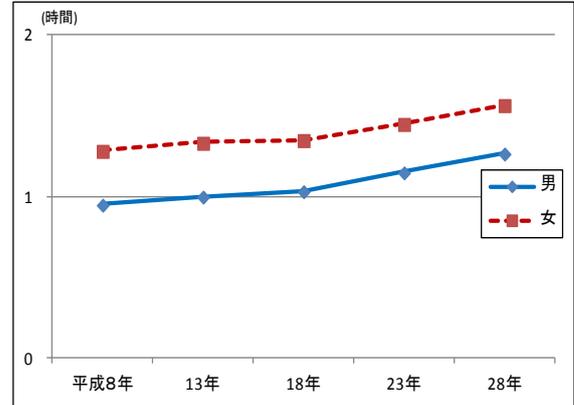
(4) その他の行動時間

その他の行動の種類について、過去 20 年間の推移をみると、身の回りの用事、休養・くつろぎ、趣味・娯楽などの時間は増加傾向となっており、睡眠、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌、交際・付き合いなどの時間は減少傾向となっている。(図 1-4)

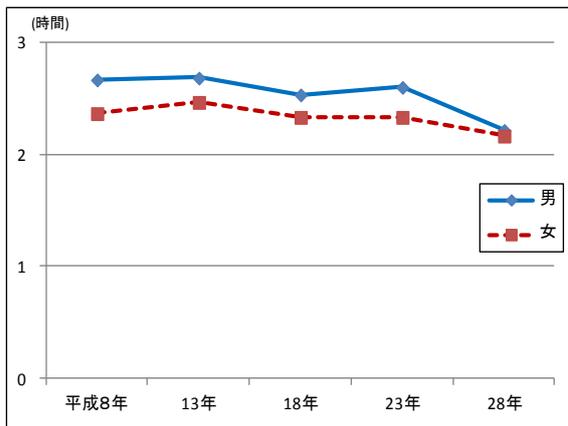
図 1-4 男女、主な行動の種類別生活時間（平成 8 年～28 年） 週全体
睡眠



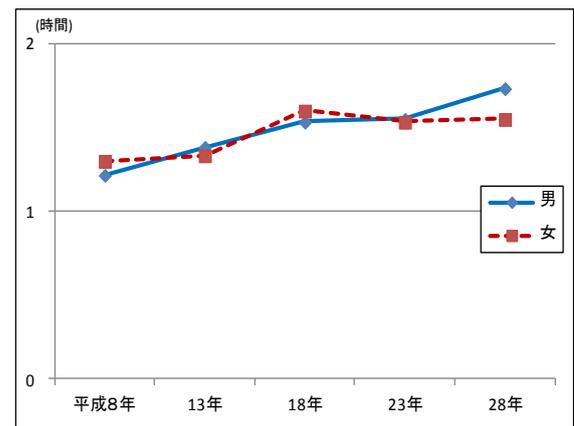
身の回りの用事



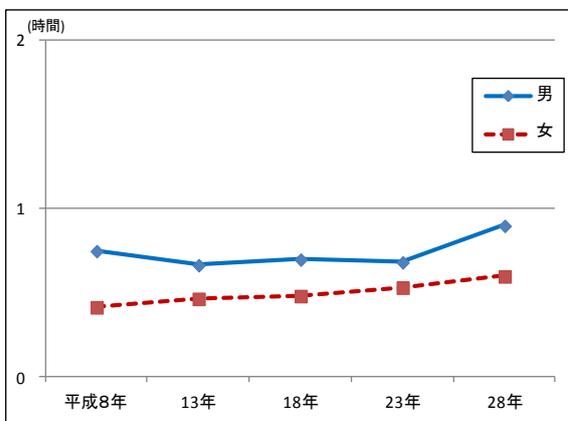
テレビ・ラジオ・新聞・雑誌



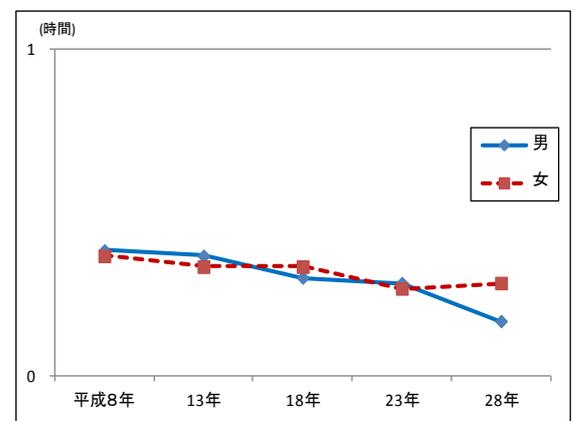
休養・くつろぎ



趣味・娯楽



交際・付き合い



2 属性別にみた生活時間

(1) 夫と妻の生活時間

子供がいる世帯のうち、6歳未満の子供がいる世帯について、週全体平均による1日の生活時間をみると、夫は1次活動が10時間27分、2次活動が9時間11分、3次活動が4時間22分となっており、妻は1次活動が10時間58分、2次活動が10時間17分、3次活動が2時間45分となっている。1次活動は妻が31分長く、2次活動は妻が1時間6分長く、3次活動は夫が1時間37分長くなっている。(表2-1)

生活時間について、平成23年調査と比べると、夫は趣味・娯楽が26分の増加、身の回りの用事が21分の増加、仕事が47分の減少、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌が39分の減少などとなっている。一方妻は身の回りの用事が38分の増加、仕事が28分の増加、育児が42分の減少、家事が33分の減少などとなっている。(表2-1)

表2-1 6歳未満の子供を持つ夫・妻、行動の種類別生活時間(平成23年、28年) 週全体
(時間.分)

	夫			妻		
	平成23年	平成28年	増減	平成23年	平成28年	増減
1次活動	9.53	10.27	0.34	10.13	10.58	0.45
睡眠	7.21	7.32	0.11	7.33	7.47	0.14
身の回りの用事	1.00	1.21	0.21	1.05	1.43	0.38
食事	1.32	1.34	0.02	1.35	1.28	-0.07
2次活動	10.04	9.11	-0.53	10.39	10.17	-0.22
通勤・通学	0.42	0.37	-0.05	0.18	0.33	0.15
仕事	7.50	7.03	-0.47	2.36	3.04	0.28
学業	-	0.01	-	-	0.07	-
家事	0.27	0.25	-0.02	3.11	2.38	-0.33
介護・看護	-	0.00	-	0.03	0.04	0.01
育児	0.46	0.42	-0.04	3.55	3.13	-0.42
買い物	0.18	0.23	0.05	0.36	0.39	0.03
3次活動	4.03	4.22	0.19	3.08	2.45	-0.23
移動(通勤・通学を除く)	0.15	0.30	0.15	0.25	0.37	0.12
テレビ・ラジオ・新聞・雑誌	1.27	0.48	-0.39	0.58	0.25	-0.33
休養・くつろぎ	1.37	1.49	0.12	1.01	0.54	-0.07
学習・自己啓発・訓練(学業以外)	0.04	0.02	-0.02	0.00	0.01	0.01
趣味・娯楽	0.20	0.46	0.26	0.15	0.11	-0.04
スポーツ	0.05	0.05	0.00	0.00	0.02	0.02
ボランティア活動・社会参加活動	0.02	0.03	0.01	0.02	0.06	0.04
交際・付き合い	0.11	0.07	-0.04	0.10	0.18	0.08
受診・療養	0.00	-	-	0.06	0.03	-0.03
その他	0.03	0.13	0.10	0.10	0.09	-0.01

3 スマートフォン・パソコンなどの使用状況

スマートフォン・パソコンなどを使用した人の割合（以下「使用割合」という。）は、男性が、48.7%、女性が46.5%となっている。男女、年齢階級別にみると、男性は25～29歳が88.9%と使用割合が最も高くなっており、女性は30～34歳が93.5%と使用割合が最も高くなっている。（図3-1）

スマートフォン・パソコンの使用した人について、使用時間別にみると男性は1～3時間が37.1%と割合が最も高くなっており、女性は1時間未満が37.4%と割合が高くなっている。（図3-2）

図3-1 男女、年齢階級別スマートフォン・パソコンなどの使用割合（平成28年） 週全体

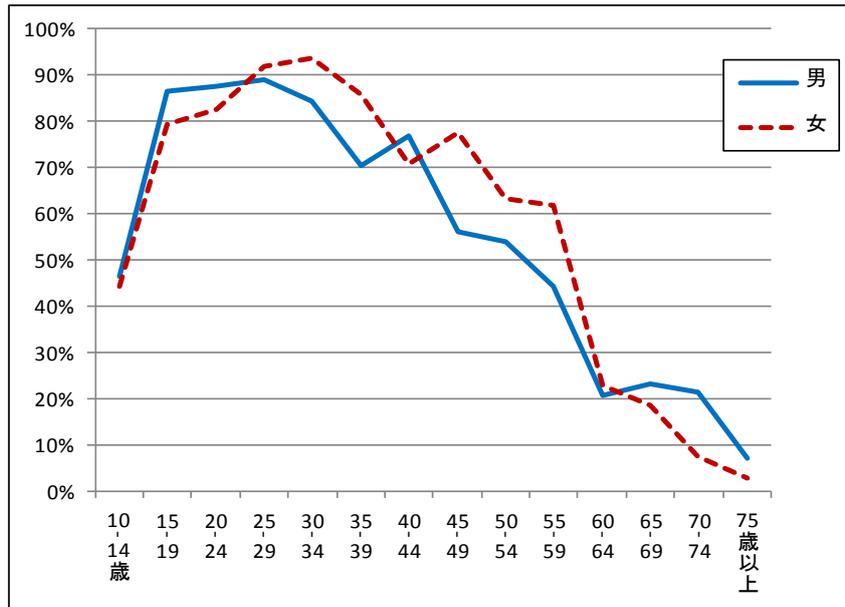
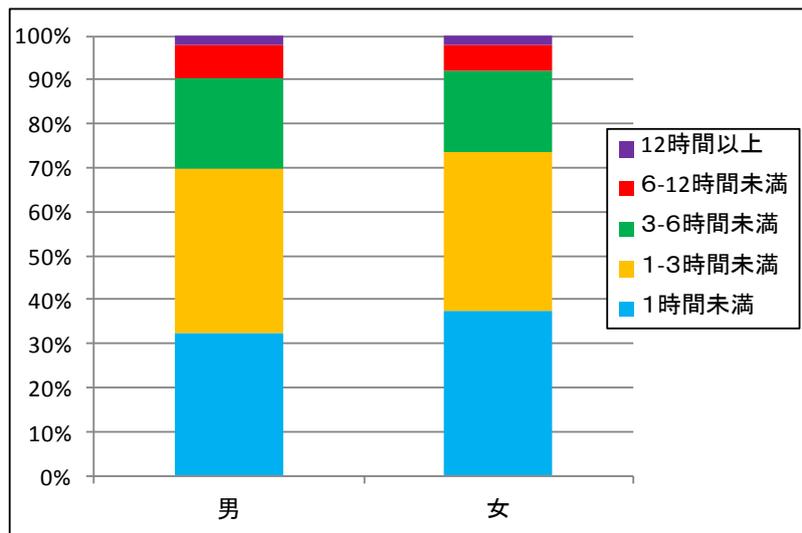


図3-2 男女、使用時間別スマートフォン・パソコンなどの使用割合（平成28年） 週全体



注) ここでいう「スマートフォン・パソコンなど」とは、スマートフォン・パソコンのほか、スマートフォン以外の携帯電話、タブレット型端末を含む。

注) ここでいう「スマートフォン・パソコンなどの使用」とは、学業、仕事以外の目的で使用した場合をいう。

(資料) 平成 28 年社会生活基本調査結果 (全国)

睡眠時間			家事関連時間			有業者の仕事時間			テレビ・ラジオ・新聞・雑誌の時間			スマートフォン・パソコンなどの使用割合		
順位	都道府県	総平均時間 (時間.分)	順位	都道府県	総平均時間 (時間.分)	順位	都道府県	総平均時間 (時間.分)	順位	都道府県	総平均時間 (時間.分)	順位	都道府県	使用割合 (%)
1	秋田県	8.02	1	奈良県	2.22	1	熊本県	6.26	1	北海道	2.38	1	東京都	70.7
2	青森県	7.59	2	山口県	2.16	2	福島県	6.22	2	山口県	2.37	2	神奈川県	69.3
3	山形県	7.56	3	兵庫県	2.15	3	鳥取県	6.20	3	鳥取県	2.34	3	千葉県	65.0
4	岩手県	7.54	4	広島県	2.14	4	青森県	6.18	4	高知県	2.32	4	埼玉県	64.4
5	島根県	7.53	5	千葉県	2.13	5	佐賀県	6.14	4	宮崎県	2.32	5	京都府	63.6
5	宮崎県	7.53	5	三重県	2.13	6	沖縄県	6.13	6	青森県	2.31	6	滋賀県	63.4
7	高知県	7.52	7	宮城県	2.12	7	新潟県	6.11	7	長崎県	2.30	7	大阪府	62.6
8	北海道	7.51	7	埼玉県	2.12	8	群馬県	6.09	8	香川県	2.29	8	愛知県	61.3
9	福島県	7.50	9	山梨県	2.11	9	山形県	6.08	8	大分県	2.29	8	兵庫県	61.3
10	新潟県	7.48	9	福岡県	2.11	9	福井県	6.08	10	徳島県	2.28		全国	60.1
10	鹿児島県	7.48	11	神奈川県	2.10	9	長野県	6.08	11	愛媛県	2.27	10	三重県	60.0
12	福井県	7.47	11	岐阜県	2.10	12	富山県	6.07	12	秋田県	2.24	11	奈良県	59.6
12	長野県	7.47	13	石川県	2.09	12	鳥取県	6.07	12	新潟県	2.24	12	宮城県	59.0
14	宮城県	7.46	13	愛知県	2.09	12	福岡県	6.07	12	大阪府	2.24	12	石川県	59.0
14	和歌山県	7.46	13	徳島県	2.09	15	北海道	6.06	12	和歌山県	2.24	14	茨城県	58.9
16	鳥取県	7.45		全国	2.08	15	石川県	6.06	12	広島県	2.24	15	岐阜県	58.3
16	佐賀県	7.45	16	京都府	2.08	17	香川県	6.05	17	福島県	2.23	16	福岡県	58.0
16	大分県	7.45	16	和歌山県	2.08	18	長崎県	6.03	17	福岡県	2.23	17	静岡県	57.2
19	富山県	7.44	16	島根県	2.08	19	秋田県	6.01	17	熊本県	2.23	18	岡山県	57.0
19	山梨県	7.44	16	大分県	2.08	19	岡山県	6.01	20	佐賀県	2.22	19	栃木県	56.6
19	熊本県	7.44	20	北海道	2.07	19	大分県	6.01	21	山形県	2.21	20	広島県	56.5
22	滋賀県	7.43	20	茨城県	2.07	22	宮城県	6.00	21	静岡県	2.21	21	福井県	56.4
22	徳島県	7.43	20	栃木県	2.07	23	岐阜県	5.59	23	茨城県	2.20	22	群馬県	56.0
24	栃木県	7.42	20	静岡県	2.07	24	滋賀県	5.58	23	三重県	2.20	23	山梨県	55.5
24	群馬県	7.42	20	滋賀県	2.07	24	徳島県	5.58	23	沖縄県	2.20	24	香川県	54.7
24	石川県	7.42	20	大阪府	2.07	26	愛知県	5.57	26	岐阜県	2.19	24	愛媛県	54.7
24	広島県	7.42	20	岡山県	2.07	26	兵庫県	5.57	26	鹿児島県	2.19	24	和歌山県	54.6
28	岐阜県	7.41	20	沖縄県	2.07	28	静岡県	5.56	28	富山県	2.16	27	沖縄県	54.2
28	香川県	7.41	28	福井県	2.06		全国	5.55		全国	2.15	27	長野県	54.2
28	愛媛県	7.41	28	香川県	2.06	29	栃木県	5.55	29	埼玉県	2.15	29	大分県	54.0
28	沖縄県	7.41	28	鹿児島県	2.06	29	神奈川県	5.55	30	栃木県	2.14	30	山口県	53.7
	全国	7.40	31	群馬県	2.04	29	宮崎県	5.55	30	群馬県	2.14	31	富山県	53.6
32	三重県	7.40	31	富山県	2.04	29	鹿児島県	5.55	30	兵庫県	2.14	32	佐賀県	53.3
32	京都府	7.40	31	長野県	2.04	33	山梨県	5.54	33	島根県	2.13	33	熊本県	53.2
32	岡山県	7.40	31	鳥取県	2.04	34	奈良県	5.53	34	石川県	2.12	34	北海道	53.1
32	山口県	7.40	31	長崎県	2.04	35	大阪府	5.52	34	山梨県	2.12	35	徳島県	52.9
36	福岡県	7.39	31	宮崎県	2.04	35	愛媛県	5.52	34	愛知県	2.12	36	鹿児島県	52.4
37	静岡県	7.38	37	秋田県	2.03	37	和歌山県	5.51	34	奈良県	2.12	37	長崎県	52.2
37	長崎県	7.38	38	東京都	2.02	37	高知県	5.51	38	岩手県	2.11	38	島根県	51.7
39	茨城県	7.37	38	愛媛県	2.02	39	茨城県	5.50	38	宮城県	2.11	39	新潟県	51.2
40	大阪府	7.36	40	岩手県	2.01	40	千葉県	5.48	38	長野県	2.11	40	鳥取県	50.7
41	東京都	7.35	40	高知県	2.01	40	三重県	5.48	41	岡山県	2.10	41	宮崎県	50.4
41	愛知県	7.35	42	青森県	2.00	40	広島県	5.48	42	千葉県	2.08	42	山形県	50.2
41	兵庫県	7.35	42	山形県	2.00	43	島根県	5.45	42	京都府	2.08	43	高知県	49.5
41	奈良県	7.35	42	佐賀県	2.00	44	埼玉県	5.43	44	神奈川県	2.03	44	福島県	49.4
45	神奈川県	7.33	45	新潟県	1.59	45	京都府	5.42	45	福井県	2.02	45	岩手県	47.6
46	千葉県	7.32	46	熊本県	1.58	45	山口県	5.42	45	滋賀県	2.02	46	青森県	46.5
47	埼玉県	7.31	47	福島県	1.52	47	東京都	5.39	47	東京都	1.55	47	秋田県	45.7

【問い合わせ先】

岩手県政策地域部調査統計課 生活統計担当
 〒020-8570 岩手県盛岡市内丸10番1号
 TEL 019-629-5302 FAX 019-629-5309